

音楽科
GUIDE BOOK
2023

音楽科目紹介

専攻実技

演奏技術・音楽性を身につけ、創造的な表現ができるように指導します。豊富な経験を持つ講師陣による、個性豊かなレッスンが展開されています。

音楽理論

楽譜から音楽を読み取る力を身につけるため、グレード別、少人数制の授業を展開し、楽典の基礎を各自の進度に合わせてしっかりと学びます。

作曲

高校2年次より、音楽理論の授業よりも更に踏み込んだ内容として、作曲法・和声法を学習します。

音楽史

古代～近現代まで、それぞれの時代や人物、作品について、基礎的な知識を学びます。音楽が社会や文化とどのようにつながっているかを考え、作曲家や作品に対する理解を深めます。

ソルフェージュ

音楽の基礎的な能力を養う授業を行います。

●聴音

週2時間「聴く、書き取る」力を伸ばすことを目標とし、グレード別、少人数制の授業を展開しています。

●コールユーブンゲン

少人数のクラスに分かれ、「読む、歌う」力を伸ばすことを目標とし、音程・リズム練習を行います。

演奏研究

アンサンブルや作曲家の研究を行います。演奏法を学び、自己の演奏表現に生かすことを目標としています。

鑑賞研究

様々な時代の作曲家の演奏を鑑賞し、各時代の音楽の特徴などを学びます。また、クラビノーバを用いて、オーケストラの曲を実際に演奏し、スコアリーディングの学習も行います。

合唱

学年別の授業で、様々なジャンルの合唱曲を学習します。成果は定期演奏会・卒業演奏会などで披露します。また「聖徳学園シリーズコンサート“第九の夕べ”」にも参加し、オーケストラとの共演も経験することができます。

副科

●副科器楽

ピアノ専攻生はピアノ以外の楽器、ピアノ以外の専攻生はピアノを選択します。自分の専攻ではない楽器の演奏法を学ぶことで、広い視野と感性を身につけます。

●副科声楽(重唱)

高校2年より、声楽専攻生以外の全員が副科声楽を、声楽専攻生は重唱を学習します。副科声楽では、イタリア古典歌曲を中心に、発声法・呼吸法など声楽の基礎を学びます。重唱では声楽専攻生が毎年オペラに取り組み、文化祭で発表します。

コンサート

【フレッシュコンサート】

年4回行われる学内のコンサートです。試験やコンクール等の前の腕試しに、専攻の楽器での出演や、友人たちとのアンサンブルでの出演など、様々な形で演奏できます。演奏後には、自己評価・相互評価を行い、演奏の質を高めていきます。

【聖徳祭(文化祭)】

声楽専攻生によるオペラ発表、音楽科有志によるステージ発表を行います。吹奏楽部・箏曲部・室内管弦楽部・合唱部など音楽系の部活動による発表も行われます。

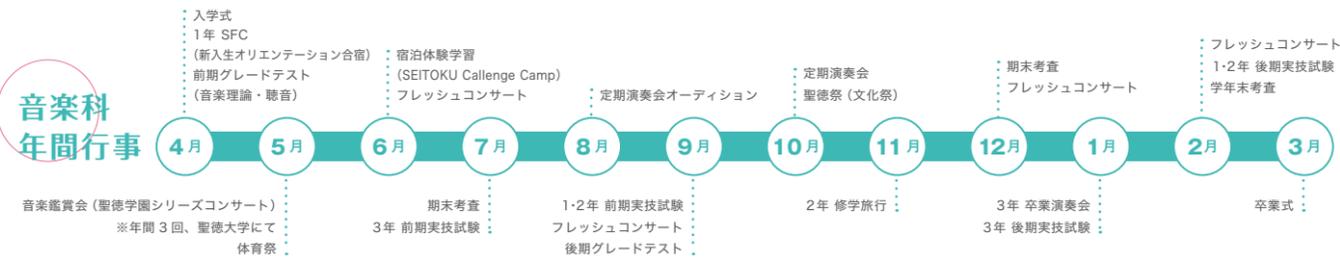
【定期演奏会】

8月に行われるオーディションで選ばれたソリスト生徒・音楽科生徒全員による合唱で構成される一般公開の演奏会です。

【卒業演奏会】

高校3年次の1月に行われる一般公開の演奏会です。全員がドレスアップをし、これまでの学びの成果を披露する、演奏家デビューの晴れ舞台です。今まで応援して下さった方への感謝を込めて演奏します。

音楽科
年間行事



充実した
施設・設備



EVENT INFORMATION

要予約 詳細はホームページでご確認ください。

中学生対象無料音楽レッスン
音楽レッスンシリーズ
8:40~12:30

5/21[±]・6/25[±]・7/16[±]・8/27[±]・9/17[±]・10/8[±]・10/22[±]・
11/5[±]・11/19[±]・12/3[±]・12/17[±]・2023年 2/25[±]

お申込み・お問い合わせはお電話またはホームページから

TEL. 0297-83-8111 (代表)

取手聖徳

検索

<https://www.torideseitoku.ed.jp/>



聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校

SEITOKU 〒300-1544 茨城県取手市山王1000 TEL.0297-83-8111(代) FAX.0297-83-8116

音楽科 facebook 公開中!
取手聖徳音楽科 で検索

SETTOKU TORIDE

[8 専攻] ●ピアノ ●声楽 ●管楽器 ●弦楽器 ●打楽器 ●電子オルガン ●作曲 ●箏曲



ピアノ専攻 声楽専攻 管楽器専攻 弦楽器専攻 打楽器専攻 電子オルガン専攻 作曲専攻 箏曲専攻

音楽を基礎から学び、芸術としての「本物の音楽」に触れることができます。

「本気で音楽にぶつかってみたい」と考えているあなたへ。
音楽科では専門性の高いカリキュラムで、演奏家として通用するスキルと豊かな人間性を育成。普通教科と並行して、音楽大学への進学に必要なソルフェージュ・音楽理論をはじめピアノ・声楽・弦楽器・管楽器・打楽器・電子オルガン・作曲・箏曲、8専攻の専門スタッフがマンツーマン体制で広く深く指導します。それぞれの才能と可能性を最大限に引き出す指導体制に加え、世界的に著名な音楽家・演奏家を招いた音楽鑑賞会など、一流アーティストを目指す上での貴重な体験ができる機会も用意されています。

1 音楽を学ぶことで身につく力があります

専門的学習を通して、音楽の表現力と演奏技術を伸ばし、将来音楽界や社会で貢献できる魅力ある人材の育成を目指しています。音楽へのより深い理解や自らを表現する術を身につけるとともに、一つの物事を極めるための集中力、広い視野を持ち物事を大きく捉える力、そして、音楽を「共通の言語」として他者とつながる力、コミュニケーション力を育てます。

2 音楽専門科目を広く深く学べます

授業は、マンツーマンのレッスンから少人数での授業、アンサンブルや合唱など様々な形態で行われます。個人の特性に合わせた発展的な指導をはじめ、科目によっては習熟の度合いにより小グループに分けて授業を展開し学習効果を高めます。様々な関係性から多くの刺激を受け、感性を磨くことができます。また、定期演奏会や校内演奏会(フレッシュコンサート)・卒業演奏会など、学習成果の発表の場を多くとることにより、音楽表現をより確かなものにしていきます。

3 仲間の存在が大きな刺激に

「音楽」という同じ志を持った仲間ができるのは、音楽科ならではの喜びです。友人が上達していく姿を間近で見ただけでも、「自分ももっと上達したい」という、前向きな意欲が湧いてきます。異なる分野を専門とする生徒同士が同じクラスで学ぶことも、音楽科の特徴といえます。自分の専門領域にとどまらず、幅広い音楽や文化に触れ、自分とは異なる視点や考え方を学ぶことができます。

4 一人ひとりの活躍の場は様々です

音楽科卒業後の生徒は、上級学校でさらに音楽を深く研究する者、音楽科で身につけた豊かな感性を生かし他分野を深めていく者など、音楽分野に限らず様々な進路を歩んでいます。音楽を学び豊かな感性・人間性を備えた人材は、音楽分野はもちろん、幼児教育や教育機関、更にはホスピタリティツーリズムや医療機関などの幅広い分野での活躍が求められています。

音楽科が目指すもの

専門的学習や表現活動を通して、「人間性」「創造力」「表現力」を高めることです。

【8専攻】

- ピアノ
- 声楽
- 管楽器
- 弦楽器
- 打楽器
- 電子オルガン
- 作曲
- 箏曲

voice

音楽科の卒業生 & 新入生

音楽科での学びを生かし、中学校で音楽を教えています！



小塚 秀代 さん

打楽器専攻 / 東京都立中学校勤務

音楽好きな私に家族が勧めてくれたのが、取手聖徳女子の音楽科でした。高校時代は吹奏楽部と専攻楽器の練習に励みながら、副科声楽やピアノ、ソルフェージュや音楽理論など広く習得。教員採用試験でソルフェージュに関する問題が出た時には、改めて音楽科で基礎を学べたことに感謝しました。高校で感じた音楽の楽しさを、今度は私が生徒たちに伝えていくつもりです。

「毎日、着実に上達している」という実感があります！



篠塚 惺菜 さん

トロンボーン専攻 / 常総市立水海道中学校卒

授業で専攻楽器の音色を確認する時、先生がわかりやすい例を挙げながら私に合った音色の出し方を教えてくれます。先生に指導していただくと、自分の足りていないところが見えてきて、着実に上達している実感があります。他にもソルフェージュのグレードを上げられるようたくさん勉強して、卒業したら音大に進み、将来は音楽に関わる仕事に就けたらと思っています。

卒業生の主な大学合格実績

聖徳大学	桐朋学園大学	上野学園大学	東京女子大学
東京藝術大学	国立音楽大学	東邦音楽大学	成城大学
茨城大学	東京音楽大学	大阪芸術大学	大正大学
信州大学	武蔵野音楽大学	日本大学	明治学院大学
北海道教育大学	洗足学園音楽大学	文教大学	桜美林大学
愛知県立芸術大学	昭和音楽大学	玉川大学	城西国際大学
Hochschule für Musik und Theater "Felix Mendelssohn Bartholdy"			

◎ 主なコンクール実績 ◎

- ピアノ**
- 第18回 ショパン国際ピアノコンクール inAsia アジア大会奨励賞
 - 第19、20、21回 ショパン国際ピアノコンクール inAsia 全国大会
 - 第27、28、29、30、31回 日本クラシック音楽コンクール 全国大会入選
 - 第33回 JPTA ピアノオーディション 全国大会入選
 - 第8回 日本バッハコンクール 全国大会奨励賞
 - 第8回 日本バッハコンクール 全国大会入選
 - 第11回 ベーテン音楽コンクール 全国大会ベスト30賞
 - 第10回 ベーテン音楽コンクール 全国大会入選
 - 第13回 ベーテン音楽コンクール バロック部門 全国大会金賞
 - 第14回 ベーテン音楽コンクール バロック部門 全国大会入選
 - 第20回 万里の長城杯国際音楽コンクール 第4位
 - 第1回 JPPA ピアノコンクール全国大会 金賞 第1位
- 声楽**
- 第72回 全日本学生音楽コンクール 東京本選入選
 - 第35回 全日本ジュニアクラシック音楽コンクール 全国大会入選
 - 第38回 全日本ジュニアクラシック音楽コンクール 全国大会審査員賞
 - 第30回 日本クラシック音楽コンクール 全国大会入選
- 管楽器**
- 第33回 全日本ジュニアクラシックコンクール 全国大会審査員賞
 - 第34回 全日本ジュニアクラシックコンクール 全国大会奨励賞
 - 第28回 クラシック音楽コンクール 全国大会入選
 - 第31回 日本クラシック音楽コンクール 全国大会入選

- | | | | |
|-------------------------|------------------------------|---------------------------|--------------------------|
| ○専任教員 | ○兼任教員 | 結城 滋子 (声楽・武蔵野音楽大学卒) | 青木 彩 (トランペット・東京音楽大学卒) |
| 小塚 功 (声楽・玉川大学卒) | 大迫 千恵美 (ピアノ・ワルシャワ ショパン音楽院修了) | 小崎 光洋 (作曲・桐朋学園大学卒) | 高橋 友子 (トロンボーン・国立音楽大学卒) |
| 酒井 あゆみ (声楽・東京藝術大学卒) | 大田 佳弘 (ピアノ・東京藝術大学大学院修了) | 渡部 麻里 (クラリネット・国立音楽大学卒) | 美濃部 夏美 (ユーフォニアム・国立音楽大学卒) |
| 大田 萌子 (ピアノ・東京藝術大学大学院修了) | 和田 仁 (ピアノ・チューリッヒ芸術大学卒) | 鐘ヶ江 沙耶香 (サクソフォーン・国立音楽大学卒) | 安藤 淳子 (打楽器・国立音楽大学大学院修了) |
| | 井坂 佳子 (声楽・東京藝術大学大学院修了) | 山田 幸子 (ホルン・武蔵野音楽大学大学院修了) | 近江 君江 (電子オルガン・千葉大学大学院修了) |